

令和3年5月12日

福岡市政記者 各位

保健福祉局新型コロナウイルスワクチン接種担当

国直轄による新型コロナウイルスワクチンの大規模接種センターの 設置に関する要望と要望に関する報告について

新型コロナウイルス感染症の早期収束、また、ワクチン接種の迅速化に向けた体制強化を図るため、福岡県と連名で、政府に対して下記のとおり要望書を提出しましたので、要望に関する報告とあわせお知らせいたします。

記

- 1 要望日 令和3年5月12日(水)
- 2 要望者 福岡市長 髙島 宗一郎(連名:福岡県知事 服部 誠太郎)
- 3 要望先 岸 信夫 防衛大臣

西村 康稔 経済再生担当大臣

河野 太郎 新型コロナウイルス感染症ワクチン接種担当大臣

- 4 要望に関する報告 (詳細は別添のとおり)
- 5 要望内容 国直轄による新型コロナウイルスワクチンの大規模接種センターの設置に関する要望(詳細は別添のとおり)

【新型コロナウイルスワクチンに関する問い合わせ】 福岡市新型コロナワクチン接種コールセンター

TEL: 092-260-8405

国直轄による新型コロナウイルスワクチンの大規模接種センターの設置に関する要望

【要望に関する報告】

○国の反応は以下のとおり。

- ・国直轄の大規模接種会場の設置に関しては、福岡県・福岡市の現状は理解するが、 自衛隊病院が地域医療を支えるとともに東京、大阪の大規模接種会場の運営で余裕 がなく、国から人を出すことは難しいとのことであった。
- ・しかし一方で、福岡県が独自に大規模接種会場を設置する場合については、国は必要な数量のモデルナワクチンをしっかり供給して後押しするとお約束いただいた。
- ・また、国は、福岡市における 24 時間対応などの取り組みを高く評価し、集団接種会場でモデルナワクチンを使用する場合は福岡市に直接ワクチンを供給することをご提案いただいた。

○福岡市の対応

・今回の要望活動を受け、福岡市としては、希望される皆さんの最速での接種完了を 目指して引き続き接種体制の強化に向けて取り組んでまいりたい。

3疾病第1275号 保新ワ第63号 令和3年5月12日

【あて名】〇〇大臣 〇〇 〇〇 様

福岡県知事 服部 誠太郎 福岡市長 髙島 宗一郎

国直轄による新型コロナウイルスワクチンの 大規模接種センターの設置に関する要望

日頃から格段のご高配を賜り、厚くお礼申し上げます。

福岡県においては、新型コロナウイルスの感染拡大により、令和3年5月7日に緊急事態措置を実施すべき区域とされたところであり、より一層の感染症対策を講じる一方で、感染拡大防止対策の切り札としてのワクチン接種を迅速に進めていく必要があるため、下記の事項について要望いたします。

記

○ 福岡市内に国直轄によるコロナウイルスワクチンの大規模接種センターを設置する こと

【要望の理由】

緊急事態措置を実施すべき区域とされた福岡県においては、直近1週間の人口10万人あたりの新規感染者数は全国で大阪府、兵庫県に次いで3番目に多く、国を挙げて感染拡大防止に取り組んでいただくことが必要な状況となっている。

そのような中、福岡県では、人口や人流が集中している福岡市の感染者数が突出している。

感染は、都市部から地方に広がっており、福岡市内に国直轄による大規模接種センターを設置していただき、よりスピードを上げてワクチン接種を進めていくことが、県内周辺地域や九州・山口各県への感染拡大防止につながり、ひいては国内の感染拡大を効果的に抑止することにつながる。